


地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	きくち としのぶ		
氏名	菊地 俊延		
所属・役職	株式会社 宮崎県ソフトウェアセンター顧問 三井物産セキュアディレクション（株） プリンシパルコンサルタント		
活動拠点	関東（東京都）及び九州（宮崎県）を中心に活動中。		
略歴	<p>2001 年 イノベートストラテジー 株式会社 代表取締役</p> <p>2007 年 東京都総務局行政改革推進部システム評価担当課長（任期付） 「システム現状調査」「業務情報システム最適化計画策定」 「システムアセスメント（評価）実施及び評価制度改正」 「予算査定、調達支援」「セキュリティポリシー制度改正及び指導」、など</p> <p>2012 年 株式会社 宮崎県ソフトウェアセンター 「BCP（業務継続計画）策定及び訓練」 「サーバ仮想化統合基盤プロジェクト支援」、など</p> <p>2016 年 三井物産セキュアディレクション（株）コンサルタント</p>		
地域情報化の 専門分野・技術	<p>上記以外の他に、国や自治体を中心に以下の支援助言を行っています。</p> <p>【プロジェクト支援】 PMO、プロジェクト管理、予算査定、事業評価、セキュリティ、など</p> <p>【講師】 プロジェクトマネジメント、最適化計画策定、情報システム調達、 ベンダー・マネジメント、業務改革、など</p>		
専門分野	計画策定支援（地域情報化計画・官民データ計画・自治体 DX 推進計画等） 自治体システム調達/地域情報プラットフォーム スタートアップ支援（起業支援）		
自治体向けメッセージ	自治体の情報システム担当職員は経験や人数が少ない中、情報システムや業務改革、調達等多くの業務を行っているかと思えます。自治体や住民の立場に立った積極的なご支援をさせていただきたいと考えています。近年は地域活性化の観点から情報システムを通じて自治体のみならず地域社会活動を行っている民間の支援を行っています。		
関連サイト			
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	<p>東京都において、開発経費または年間運用経費が1億円以上の全庁基幹システム及び局所管の基幹システムに対して、情報システムの現状評価を行いながら「業務・情報システム最適化計画」を策定し推進役として勤めました。東京都の最適化計画は、各局の情報システムの統合等による効果を生み出しております。</p> <p>(http://www.soumu.metro.tokyo.jp/13it/pdf/saitekikakeikaku.pdf)</p> <p>また、システム評価をおこなうためのシステムアセスメント制度により、</p>	

		<p>自治体で利用する基幹システムを中心に、病院（電子カルテ）や学校の ICT 化等幅広い評価と助言を行ってきました。</p> <p>【資格】 PMP、CBAP、中小企業診断士</p>
	<p>これまで に関与し た地域情 報化に関 するプロ ジェクト</p>	<p>平成 16 年 市町村合併対応に伴う情報システム設計書評価 平成 16 年～18 年 総務省電子政府構築支援スタッフ 平成 17 年 市役所情報システム中長期ビジョン策定支援及び予算査定 平成 18 年 県人事給与システム最適化計画策定支援及び調査 平成 19 年～24 年 東京都最適化計画策定等 平成 24 年～25 年 県 ICTBCP（業務継続計画）策定支援及び訓練 平成 24 年～25 年 町村会 ICTBCP（業務継続計画）策定支援 平成 25 年 県サーバ統合基盤調達支援業務 平成 26 年 町村会 マイナンバー（番号制度）推進事業 令和元年 宮崎県 IT 調達支援のアウトソーシング 外部アドバイザー</p>